

I 学校生活全般

1 学校におけるアレルギー疾患の特徴を踏まえた取組について

学校がアレルギー疾患に対する取組を行うにあたっては、個々の疾患の特徴を知り、それを踏まえたものであることが重要である。

また、アレルギー疾患の特徴として、同じ疾患の児童生徒であっても個々で症状が大きく異なるということがある。その違いは、疾患の病型や原因、重症度として表される。さらに、疾患によって、その症状の変化がとても速いことも特徴である。

- 各疾患の特徴をよく知り、それを踏まえたものであること。
- 同じ疾患であっても、個々の児童生徒の症状の違いを把握すること。
- 症状の急激な変化の特徴を理解し、日ごろから緊急時の対応を準備しておくこと。

(1) 各アレルギー疾患と関連の深い学校での活動

学校での活動	気管支ぜん息	アトピー性皮膚炎	アレルギー性結膜炎	食物アレルギーアナフィラキシー	アレルギー性鼻炎
動物との接触を伴う活動	○	○	○		○
花粉・ホコリの舞う環境での活動	○	○	○		○
長時間の屋外活動	○	○	○		○
運動（体育・クラブ活動等）	○	○	△	△	△
プール	△	○	○	△	
給食		△		○	
食物・食材を扱う授業・活動		△		○	
宿泊を伴う活動	○	○	○	○	○

○：注意を要する活動

△：時に注意を要する活動

(2) 各活動における予防、観察、救急処置のポイント

担当	疾患名		気管支ぜん息	アトピー性皮膚炎
	学校での場面			
学級担任	動物との接触		<input type="checkbox"/> 動物のフケや毛、ハウスダスト(ダニや埃)、花粉が心配される時はマスクをする <input type="checkbox"/> 呼吸器感染症(かぜやインフルエンザ)の流行期は手洗いやうがいをする <input type="checkbox"/> 季節や天候、温度変化時の体調の変化に気を付け、必要時は休養をする	<input type="checkbox"/> ダニやカビ、動物の毛の除去のため、清掃や換気をする <input type="checkbox"/> 動物との接触は避ける <input type="checkbox"/> 帽子や長袖の着用で皮膚の露出を避ける <input type="checkbox"/> 紫外線防止のためのテントや保健室等での待避場所を設ける
	花粉・埃の中			
体育担当教諭	屋外活動		<input type="checkbox"/> 激しいスポーツは軽減をする <input type="checkbox"/> 運動会や持久走大会等の参加の可否を検討する	<input type="checkbox"/> 発汗後、汗の始末(タオルやハンカチ)をする <input type="checkbox"/> プール後シャワーを浴び、塩素を流す
	運動		<input type="checkbox"/> 宿泊での活動等を把握し、事前に保護者と相談し検討する	<input type="checkbox"/> 宿泊での活動等を把握し、事前に保護者と相談し検討する
部活導顧問	プール		<input type="checkbox"/> 咳の程度はどうか <input type="checkbox"/> 呼吸の程度(陥没呼吸、肩呼吸)はどうか	<input type="checkbox"/> 発疹の程度はどうか <input type="checkbox"/> かゆみの有無はどうか <input type="checkbox"/> 乾燥の程度はどうか
	宿泊		<input type="checkbox"/> 休養の有無はどうか <input type="checkbox"/> 薬の服用は必要か	<input type="checkbox"/> 外用薬の塗布は必要か <input type="checkbox"/> 食物アレルギーとの関連はあるか
	給食 食物の使用			
	栄養教諭			<input type="checkbox"/> 原因食物を確認する
	養護教諭		<input type="checkbox"/> 安静または休養させる <input type="checkbox"/> 吸入や薬の服用を促す <input type="checkbox"/> 重症度(発作型)を確認する <input type="checkbox"/> 家庭連絡・救急搬送を要請する	<input type="checkbox"/> 炎症度を確認する <input type="checkbox"/> 外用薬の塗布や薬の服用を促す
	管理職		<input type="checkbox"/> 職員の共通理解<該当児童生徒の把握、学校生活管理指導表> <input type="checkbox"/> 個々に関する緊急時の対応<個別の取組・緊急時の対応の作成> <input type="checkbox"/> 定期的な情報の把握<保護者面談>	

予防的なポイント

観察のポイント

救急処置のポイント

アレルギー性結膜炎	食物アレルギー アナフィラキシー	アレルギー性鼻炎
<input type="checkbox"/> 通年性(ハウスダスト、ダニ、動物のフケや毛)または季節性(花粉等)の原因を把握する <input type="checkbox"/> 洗眼をする <input type="checkbox"/> 眼鏡をかける <input type="checkbox"/> プール入水の確認をする <input type="checkbox"/> 宿泊での活動等を把握し、事前に保護者と相談し検討する <input type="checkbox"/> かゆみの程度はどうか <input type="checkbox"/> 異物感はないか <input type="checkbox"/> 充血はどうか <input type="checkbox"/> 涙の有無はあるか <input type="checkbox"/> 眼脂(めやに)はあるか	<input type="checkbox"/> 原因食物を把握する <input type="checkbox"/> アレルギー反応・症状を把握する <input type="checkbox"/> 給食の献立を確認し、対応食等の管理をする <input type="checkbox"/> 家庭科での食物・食材を確認し保護者と相談し検討する <input type="checkbox"/> 緊急時に備えて処方薬(アドレナリン自己注射薬※等)の管理対応をする <input type="checkbox"/> アナフィラキシー病型を把握する <input type="checkbox"/> 運動誘発の場合、観察や軽減をする <input type="checkbox"/> 宿泊での食物・食材を把握し、事前に保護者と相談し検討する <input type="checkbox"/> 原因食物を摂取したか <input type="checkbox"/> 症状の程度はどうか <input type="checkbox"/> 緊急性はあるか <input type="checkbox"/> 薬を内服するか	<input type="checkbox"/> 通年性(ハウスダスト、ダニ、動物のフケや毛)または季節性(花粉等)の原因を把握する <input type="checkbox"/> マスクをする <input type="checkbox"/> 宿泊での活動等を把握し、事前に保護者と相談し検討する <input type="checkbox"/> くしゃみの程度はどうか <input type="checkbox"/> 鼻水の程度はどうか <input type="checkbox"/> 鼻づまりの有無はあるか
	<input type="checkbox"/> エピペン®の使用は必要か <input type="checkbox"/> 救急搬送を要請するか	
	<input type="checkbox"/> 児童生徒の実態把握をする <input type="checkbox"/> 個別に面談(保護者等を含めた)をし、取組プランを立案する <input type="checkbox"/> 安全な給食の提供をする <input type="checkbox"/> 具体的な調理配膳作業の管理をする	
<input type="checkbox"/> 病型(通年性・季節性)を確認する <input type="checkbox"/> 洗顔をさせる <input type="checkbox"/> 点眼薬の使用を促す	<input type="checkbox"/> 児童生徒の実態把握と個別の対応を把握する。 <input type="checkbox"/> 緊急時の処方薬等の管理や対応を確認する <input type="checkbox"/> 家庭連絡・救急搬送を要請する	<input type="checkbox"/> 病型(通年性・季節性)を確認する <input type="checkbox"/> 点鼻薬の使用や薬の服用を促す
<input type="checkbox"/> 職員の事前対応訓練<アドレナリン自己注射薬(商品名「エピペン®」)使用> <input type="checkbox"/> 医療機関、消防機関との連携<緊急時の対応>		

※アドレナリン自己注射薬(以下「エピペン®」という)